

事業所名	第二城南学園グループホーム事業所		
開催日時	令和7年 7月15日（火）		
開催場所	第二城南学園グループホーム事業所 藤山ホームリビング		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	6名	理事長、管理者、サービス管理責任者、支援員、他事業長、学生（実習生）
	入居者	1名	
	入居者ご家族	2名	
	地域の関係者	2名	自治会会長、住民代表
	福祉に知見を有する方	1名	相談支援センター
	経営に知見を有する方	0名	
	市町村担当職員	1名	南区福祉課
議題	1、開会：主催者挨拶・地域連携推進会議の目的 2、出席者紹介 3、グループホームの取り組み（パワーポイントで紹介） 4、施設訪問時の感想（構成員の感想） 5、意見交換会 6、その他：次回の開催について		
協議内容・意見等	1～3は略 4、施設訪問時の感想（構成員の感想） ○開所前の見学会にもお邪魔させていただきました。私自身も昨年母を亡くし、それまで介護をしていました。福祉の大変さを感じていました。その思いから福祉は大事な施設と思っています。 以前は仕事で役所に勤めていました。平成14年の自立支援法の時にいろいろな事業を貴施設と連携して立ち上げたことを思い出します。 利用者さんのゆとりある生活をこれからも支えてほしいと思います。 ○前回の見学会にはお邪魔できませんでしたが、ここにこんなにきれいな所があると思いませんでした。 子供が近くの保育園に通っていたので、その時と比べると大分変りましたね。 子供に障がいがあり、いろんな経験もしました。ここの建物はバリアフリーで廊下も広くて、室内が明るいのでいいですね。 貴施設の通所生活介護事業所とは地域の「いきいきサロン」に職員さんに来てもらったり、器具を借りたりして以前からお世話になってます。これからもよろしくお願いします。 ○この地域連携推進会議に参加することも初めてで、実際にホームに入ることも初めてです。 利用者の方が地域で生活する場所を見させていただいて貴重な体験になりました。 また次回は後輩の職員にも参加させていただきたいと思います。 ○事業所の取り組みを写真付きで分かりやすい資料づくりをされていたので、初めて訪問しましたが利用者の生活がわかりました。また80代の利用者の方も生活できていることに感動しました。 今は人材不足、人手不足といわれていますが、新しくホームを建てられたことにも素晴らしいと思いました。 ○4月から転居して使いにくいところもあるのかなと思っていました。息子が目が悪いので以前のホームに入居するときは自宅の風呂に一人で入れるように練習をしていました。今は風呂に入ることに慣れたみたいです。 最近は何も言いませんがニコニコしているので楽しいのではないのでしょうか。 また今日の資料の中に食事の説明がありました。食事面でも大変努力されていることが分かりました。 私も家内を亡くして、自分で食事を作っていますが、この安い値段で食事を出されていることに感謝しています。 ○同じく4月から転居してきました。以前のホームは職員が多かったですけど、今回は職員さんが少ないかなと思いました。娘は話が好きなので職員さんが多いといいかなと思いました。 今回は新しいホームに移り、しばらくは慣れないせいもあり体調を崩すことがありましたが、今は大分良くなりました。 ○頑張ります。		

5、意見交換会

質問1：施設見学させてもらってもいいですか？

回答1：はい

空き部屋と利用者の部屋を見学して頂く。

質問2：備蓄倉庫の非常食は何人分ですか？

回答2：9名分です。3食の3日分です。利用者7名と職員2名分です。

6、その他：次回の開催について

第2回 地域連携推進会議を令和8年 2月18日（水）に決定した。

協議内容・
意見等